

近畿 化学工業界



きんか 2025 1

年頭雑感	西野 孝 1
大阪・関西万博開催の年が明けました	西山 豊 2
年頭にあたり	小野 大助 4
新年を迎えるにあたって	後藤 一起 6
おらが春 巳年生れ大いに語る	8
上 仲 博・亀 岡 弘・山 田 邦 喜・伊 藤 俊 洋 今 福 公 明・小 林 四 郎・齋 藤 保 昌 烈・細 川 戸 岡 内 田 田 山 陽 目 黒 寛 司・井 野 口 義 夫・岩 間 許 昌 美・神 九 垣 福 田 田 山 陽 高 田 十 志 和・辻 康 之・中 許 昌 隆・之 沢 田 田 山 陽 井 原 栄 治・上 田 貴 洋・奥 村 光 隆 俊 郎 福 田 田 山 陽 上 垣 外 正 己・河 瀬 元 明・北 野 塚 智 俊 郎 福 田 田 山 陽 品 田 哲 智 之・米 田 哲 夫 白 田 中 見 昌 親 窪 田 裕 大・進 藤 康 裕 田 中 見 昌 親 前 田 社 志 中 川 由 佳 速	
筆者のヨコ顔	29

世代別同好会新会「和然会」発足の報告	30
「キンカ・CA」お知らせ	31
キンカ行事予定	32
第415回・第416回キンカ京都化学者クラブ	表3
ECHO	表3

会誌編集委員

- | | |
|------------------|------------------|
| 杉野目道紀 (京大院工・委員長) | 霧山晃平 (東洋紡) |
| 河野克之 (日本軸煤・副委員長) | 佐藤 晃 (長瀬産業) |
| 南方聖司 (阪大院工・副委員長) | 高橋 一志 (神戸大院理) |
| 今田泰嗣 (徳島大) | 鶴田仁志 (クラレ) |
| 上田 厚 (産総研) | 中 建 介 (京工織大院工芸) |
| 上田 勉 (富士色素) | 長田 治生 (三協化成) |
| 大野 充 (ダイセル) | 橋爪章仁 (阪大院理) |
| 柏木行康 (大阪技術研) | 岸本 健二 (日立プラント) |
| 勝村能貴 (日東化成) | 前田 壮志 (阪公立大院工) |
| 川崎昭彦 (ナード研究所) | 森 田 悠 司 (田辺三菱製薬) |
| 神田彰久 (カネカ) | 依光英樹 (京大院理) |

〈協力委員〉

- | | |
|---------------|------------|
| 松本章一 (阪公立大院工) | 山崎友紀 (法政大) |
| 片岡義晴 | |

今月の表紙

京都 法然院雪景
鎌倉時代の初め、専修念佛の法然上人は、鹿ヶ谷の草庵で弟子の安楽・住蓮とともに、念佛の別行をしたのが発祥である。1206年(建永元年)後鳥羽上皇の熊野臨幸中に、院の女房松虫・鈴虫が安楽・住蓮を慕って出家し、上皇の逆鱗に触れるという事件が生じ、法然上人は讃岐国へ流罪、その後草庵は荒廃した。1680年に忍敷和尚によつて、現在の伽藍の基礎が築かれた。年に数回、京都市内には雪が積もるが、雪景色の法然院もまた魅力的である。雪が積もつた庭園と山門の景色は、まるで水墨画のようである。朝一番に訪れ、足跡がない情景を収めることができた。

文 芝田善拓

2025 年新春セミナー & 第 75 回新年交歓会 ご案内

年頭を飾るにふさわしい本催しは、特別会員各社のご厚志を得まして、200 名におよぶ産学官の会員が一堂に会し、華やかに和やかに新春を祝います。何卒賑々しくご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 2025 年 1 月 24 日 (金) 午後 3 時 30 分 ~ 7 時
 会 場 リーガロイヤルホテル大阪 2 階 [大阪市北区中之島 5 - 3 - 68]
 京阪電車 中之島駅 直結、または JR 大阪駅よりシャトルバス 15 分。

【第 1 部 新春セミナー】 桐の間にて 午後 3 時 30 分~4 時 45 分

講 演 「甲子園をつくった男(仮)」 武庫川女子大学名誉教授 丸山 健夫 氏
 甲子園球場をつくった男 三崎省三(みさき・せいぞう)は、慶應三年に生まれた。19 歳のときに単身で渡米し、アルバイトをしながら現地の高校と大学を卒業した。世界最先端の電気工学を学んで帰国したあとは、全国各地で鉄道や発電所を設計した。その実績から、阪神電気鉄道の建設時に、建設の総責任者としてスカウトされ、見事、日本初の都市間高速電気鉄道である阪神電車を開通させた。その後、同社の代表取締役となって手掛けたのが、世界トップレベルの日本初の野球場、甲子園球場だった。まだ野球を知らない一般人が多い中、三崎はなぜ世界一の球場をつくったのか。三崎の人生を追いかけてながら、その謎を解き明かす。

【第 2 部 新年交歓会】 ベリドットの間にて 午後 5 時 ~ 7 時

参加費 (第 1 部・第 2 部 共通、消費税込) 11,000 円 申込締切 1 月 17 日 (金)

参加申込方法 近畿化学協会ホームページ (https://kinka.or.jp/) よりお申込みください。またはハガキ等にて[新春セミナー / 新年交歓会参加]と題記のうえ、①氏名、②所属先、③所属先略称 (名札用)、④連絡先 (郵便番号、住所、電話)、⑤第 1 部、第 2 部参加の有無を明記し、下記宛にお申し込みください。参加費はカード決済、銀行送金等でお支払いください。当日、参加者には参加者名簿を配布致します。

申込・問合先 一般社団法人 近畿化学協会

〒 550-0004 大阪市西区鞆本町 1-8-4 電話 06-6441-5531 FAX 06-6443-6685
E-mail : seminar@kinka.or.jp

